



洛西ニュータウンのこれからの市民とともに考え、作り上げるワークショップ“RAKUSAI Pub.Lab. (洛西パブラボ)の2025年度5回目が11月8日に開催されました。

### 開催概要

**日時** 2025年11月8日(土) 10:00~12:30  
**会場** 西京区役所洛西支所 2階 大会議室  
**参加者** 14名

#### 当日の流れ

- 1 はじめに
- 2 PUB.LAB.DAYSの振り返り
- 3 テーブルトーク①「各チームの今後を考えよう」
- 4 今後に向けて
- 5 テーブルトーク②「パブラボの今後を考えよう」
- 6 おわりに

### PUB.LAB.DAYSの振り返り

10月に実施した「PUB.LAB.DAYS」を、当日の写真などをみながら振り返りました。3日間に分かれて実施したこともあり、各チームがどのようなプログラムをしたのかを詳しく知る時間となりました。



### RAKUSAI Pub. Lab. について

本ワークショップでは、昨年度に引き続き様々な年代や知識を持つ人が集まり、対話やインプットを通して学び合いながら洛西の理想の未来を考えます。暮らしを豊かに、地域を良くするアイデアを話し合い、いくつかのチームに分かれて具体的な取組を考え、公共スペースを使ってお試します。

#### スケジュール

- 1 6/21(土) 10:00-12:30  
洛西Pub.Lab.について
- 2 7/26(土) 10:00-12:30  
洛西でやってみたいことを考えよう
- 3 8/9(土) 10:00-12:30  
企画をつくろう
- 4 9/27(土) 10:00-12:30  
お試し実施にむけた準備をしよう
- お試し実施  
10月中旬  
まちなかでのお試し実施
- 5 11/8(土) 10:00-12:30  
お試しを振り返り、これからの考えよう
- 6 2026.2/21(土) 10:00-12:30  
来年度の取組を考えよう

## テーブルトーク①「各チームの今後を考えよう」

チームごとに、今回実施してみて良かった点や改善点のほか、今後の活動に関して話し合いました。

(太字は共感が多かった意見)

### ストリートキッチン チーム

#### 実施してみて良かったこと・ 新たな気づき・感想

- ・通りがかりの親子と食卓を囲めた
- ・ピザ窯が作りやすく、使い回せば防災にも良さそう
- ・ピザ窯を公園に常設すれば定期的な利用や防災訓練にもなりそう
- ・どんなことでもやってみることから始まる

#### 今後他にやってみたいこと (スピノフ企画や関連した取組など)

- ・他のイベントに合わせた取組
- ・食材をその場で調理できる什器や仕組みづくり
- ・みんなでパンを焼く

#### 実施してみたの改善点・ 会場を使ってみて気になったこと

- ・3連休の初日だったからか人があまり集まらなかった
- ・地域への周知不足(掲示板を利用)
- ・毎年継続していくことが大切
- ・関わる人を増やすことから始める
- ・毎回コンセプトがあると良い
- ・水の調達や火を使うエリアの設定

#### 取組の継続・実現に向けて 連携したい人や団体・必要なもの

- ・地元メンバー
- ・料理教室をしている人との連携
- ・子ども食堂をしている人との連携
- ・高校生、大学生との関わり
- ・さつまいも(冬)、筍(春)

#### 今後に向けて

- ・複数の公共空間に回遊性が生まれる仕掛けを作れると良い
- ・収穫したものを調理する
- ・大原野の野菜販売の横で実施
- ・組み立て式にして移動できる
- ・定期開催をして認知度をあげる

#### 今後のスケジュール案

2025年 11月 | 西京まつりで活動

2026年 3月 | さくらまつりで活動



### まちを面白がるツアー チーム

(後日オンラインでも振り返りを開催)

#### 実施してみて良かったこと・ 新たな気づき・感想

- ・洛西外に住む参加者にまちのことを知ってもらうことができた
- ・歩いて回ったことで、まちに対して新しい視点が生まれた
- ・参加者は少人数だったが、ちょうど良い人数で楽しく実施できた
- ・参加者の取組アイデアが良かった

#### 今後他にやってみたいこと (スピノフ企画や関連した取組など)

- ・面白がるツアーで生まれたアイデアが実現に向かうためのプラットフォームや仕組みがあると良い

#### 実施してみたの改善点・ 会場を使ってみて気になったこと

- ・参加者に地域の人がいると、地域の話聞くことができ、より地域の理解が深まりそう
- ・他チームとコラボするなど、楽しいイベントとセットにすることで参加しやすい工夫が必要
- ・他のエリアを知る機会

#### 取組の継続・実現に向けて 連携したい人や団体・必要なもの

- ・ストリートキッチンチームとのコラボ
- ・地元の参加者

#### 今後に向けて

- ・時間配分や構成の検討
- ・複数の企画に実施者として参加すると連続的な活動になりそう

#### 今後のスケジュール案

2025年 12月 | 他チームのスケジュールを確認

2026年 2月 | 他チームとのコラボ企画を検討

3月 | まちを面白がるツアー vol.2 を実施



## らくさいっこよってき チーム

### 実施してみて良かったこと・ 新たな気づき・感想

- ・周知方法をもっと丁寧にする
- ・実行まで関わるメンバーが少なかった
- ・中心になる人や先導する人がいないので、若い人や担い手を発掘したい

### 今後他にやってみたいこと (スピノフ企画や関連した取組など)

- ・施設、公園、物品の利用や申請の勉強会をしたい
- ・働く場について
- ・文化的な活動

### 実施してみての改善点・ 会場を使ってみて気になったこと

- ・チームメンバーが固定していない
- ・もっと地元の人参加を促したい
- ・地域の人に興味を持ってもらいたい
- ・チームメンバーの入れ替わりがあっても、気づきを引き継げるようにする

### 取組の継続・実現に向けて 連携したい人や団体・必要なもの

- ・自治体や地域団体

### 今後に向けて

- ・ふらっと寄れる子どもシネマを月1回でも作りたい



## 子ども チーム

### 実施してみて良かったこと・ 新たな気づき・感想

- [ やってみ隊 ]
- ・一緒に面白がれる大人がいれば何でもできる
  - ・自分自身が楽しかった
  - ・前日まで楽しみにしてくれていた参加者がいた

- [ マチトーク ]
- ・小学生の参加者がいて驚いた
  - ・学生自身がやりたいことを話し合い具体的なアイデアが出た

### 今後他にやってみたいこと (スピノフ企画や関連した取組など)

- ・程よい距離、程よい深さの小畑川をもっと活用したい
- ・子どもたちが地域資源を使って何かを生み出す取組（商品開発など）

### 実施してみての改善点・ 会場を使ってみて気になったこと

- ・洛西にちなんだクイズは写真や絵の表示を増やした方がよかった
- ・通りがかりの子が途中から参加となると、恥ずかしくて緊張してしまうかもしれない
- ・告知方法の改善。人数は少なくてもよいので、定期的にゆるく集まりたい
- ・オープンスペースで中の様子が見えると入りやすい

### 取組の継続・実現に向けて 連携したい人や団体・必要なもの

- ・図書館との連携
- ・市役所のロビーなどの活用

### 今後に向けて

- ・タイトル、チラシの色味やデザインなど同じものを使う
- ・子どものやりたいことを話して、集約する仕組みがあり月1程度集まってやってみる日をつくる
- ・子どもたちが考えた、子どもの居場所の実現（コミックラボ）

### 今後のスケジュール案

2025年12月 | 子どもメンバーとミーティング

3月 | 既存のイベントと一緒に実施



## テーブルトーク①「各チームの今後を考えよう」

### チクリンピック in タケスタジアム チーム

(後日アンケートフォームとオンラインで振り返りを開催)

#### 実施してみて良かったこと・ 新たな気づき・感想

- ・地域のことを考えている人がいることを実感できた
- ・集まる場所があった
- ・竹の扱いが難しかった
- ・竹ネットさんの取組が少しだけだが、垣間見れたことが良かった

#### 実施してみての改善点・ 会場を使ってみて気になったこと

- ・実施日までタイトなスケジュールで時間の余裕がなかった
- ・河原でBBQなど、スーパーも近いので、食の関係ももっとできそう
- ・バーゴラ付近にシートなど敷いてゆっくりできるスペースがあれば、もっと集いが生まれそう

#### 今後に向けて

- ・今後の開催場所、実施頻度などの検討(小畑川沿い、3ヶ月に1回程)
- ・竹を使うプログラムは人数が必要
- ・竹ネットさんと準備段階からしっかり連携する
- ・しっかりしたものができれば達成感が生まれる

#### 今後他にやってみたいこと (スピノフ企画や関連した取組など)

- ・竹を使ったワークショップ
- ・小畑川公園の中でヨガをやりたい
- ・森の風景創出、音楽イベントなどができれば

#### 取組の継続・実現に向けて 連携したい人や団体・必要なもの

- ・竹ネットなど市民団体
- ・学校関係
- ・大原野スタジオと連携
- ・レンタサイクル



## テーブルトーク②「パブラボの今後を考えよう」

他地域の事例を参考にしながら、次年度以降パブラボ自体がどんな場であれば参加したいか、どんなことを学んでみたいかなどを話し合いました。ここでは特に多かった意見を記載しています。

### 今後パブラボがどんな場だったら参加したいか

#### <定例回の開催>

- ・全体の集まりを定期的に開催  
学びの場、各取組の共有と  
新たな仲間集め
- ・取組だけでなく、テーマを設  
けた対話の場づくり

#### <チーム活動>

- ・ゆるやかなチーム活動
- ・「洛西を良くしたい、楽しみたい」  
という思いは共有しつつ、集まり  
やすいチームを作って、チ  
ーム毎の活動をしても良い
- ・地域の行事、イベントなど連携  
して周知につなげる

#### <雰囲気>

- ・月1、2回程度が集まりやすい
  - ・1回でも参加しやすい雰囲気  
(途中からでも良い、新しい人  
が参加しやすい)
  - ・小さなお試しに参加できる
  - ・メンバーが固定にならない仕組  
みも必要
  - ・内容に合わせて参加できる
  - ・中高生の参加を増やす
- #### <情報発信>
- ・SNS 発信
  - ・LIVE 配信など活動の見える化
  - ・対面で問い合わせができる

### 今後まちなかで活動するうえで やりたいこと、学びたいこと

- ・テーマごとの定期的な勉強会
- ・前半学び、後半交流会として、  
全体会とあわせて開催し、新  
たな仲間を増やす
- ・テーマごとの社会科見学(地  
域の実践者に会いに行く)
- ・メンバーが講師になるのも◎
- ・小商いや仕事づくりを学びたい
- ・他のテーマ案として集客や  
SNS、活動資金の集め方、他地  
域の活動や文化活動など
- ・まちのコンセプトや今後の方向  
性についての対話の場